

牟佐駐在所移転のお知らせ

牟佐駐在所 警部補 永瀬 茂典

地域の皆様には日頃より駐在所の活動にご理解、ご協力を賜り、お礼申し上げます。牟佐駐在所の開所にあたり、一言ご挨拶を申し上げさせていただきたいと思っております。前の駐在所が建設された昭和58年から42年が経ち、何かとご不便をおかけしておりましたがこの度、皆様のご協力により新しい駐在所に移転し業務を開始することができました。今後とも、皆様の安全と安心な生活のために全力を注いで参りたいと決意しておりますので、ご理解とご協力を頂きたいと思っております。なお牟佐駐在所は、牟佐と玉柏の一部（大原地区）、中牧、下牧を管轄しています。



「産地牟佐」イノシシ革活用

大人のレザークラフト教室

例年11月に開催してきたレザークラフト教室ですが、昨秋は行事が集中していることから延期し、2月2日に開催しました。この度の作品は小銭入れ。「産地牟佐塾」スタッフの指導で、針も使い上手に縫い上げ、ホックをつけて完成。皆さん時間をかけて、二つとない立派な作品を完成させました。今回は参加者18名、うち4名は市職員さん方でした。牟佐町内会が取り組む『産地牟佐』にこだわった地域の活性化は、市の区づくり推進事業として決定されています。この事業を推進する部門の方々に参加いただくことは、とても意義深いものがあります。

(町内会長)

岡パク・黄二即売会

2月22日の即売会は、雪が舞う寒い日でしたが沢山の人で賑わいました。用意された黄二300箱と追加分も30分で、パクチーも早くに完売。地元生産者の皆さんによるパクチーたこ焼き・牛串・黄二塩焼きそば・黄二味噌汁・黄二雑炊・おでん・ジビエカレー・ゆず茶などにも長蛇の列ができ早々に全て完売の大盛況でした。

太田 敦子 (地蔵)



牧石ふれあいまつり乗馬体験

4月20日、牧石小学校にポニーが来るのは初めてのことで、きっかけになったのは深津さん親子のご尽力です。午前9時半過ぎ1台の馬運車が運動場へ到着。中から黒鹿毛（くろかげ）のポニーが姿を現しました。名前をシーナ(雌)といい、愛くるしく優しい瞳が、見る人の気持ちを癒やしてくれます。本来、馬は臆病な生き物でちょっとした音でも興奮してしまい、落ち着かせるのに苦労します。もちろん、個体差がありますので一概にはいえません。シーナは場慣れしているのか性格なのか、人との接触を楽しんでいるようでした。しばらくすると直径20メートルの円周をスタッフに引かれて準備運動を開始しました。



今回は初回ということで小学生以下、体重50kg以下の方が対象とのことでしたが、見ていた大人達もおそらく乗馬してみたいと思ったのではないのでしょうか。11時30分、いよいよ乗馬体験の始まり。大人の目線より高い位置の馬上から見る景色に不安があったと思いますが、子ども達はとても「いい顔」で、堂々と楽しんでいるようにも見えました。最後に深津さんに感謝申し上げます。

松本 康彦 (西条)